



1月の予定



6日(木)	身体測定	10:00~16:00 (0~3歳児の親子16名)
11日(火)	保育コンシェルジュ	10:00~11:00 (0~3歳児の親子予約制2組)
13日(木)	絵本読み聞かせ	11:30~12:00 (0~3歳児の親子16名)
18日(火)	身体測定	10:00~16:00 (0~3歳児の親子16名)
20日(木)	避難訓練	11:30~12:00 (0~3歳児の親子16名)
24日(月)	誕生会	11:30~12:00 (0~3歳児の親子16名)
26日(水)	看護師による健康講座「はみがき」	11:30~12:00 (0~3歳児の親子予約制4組)

~来園する際のお願い~

- ① 新型コロナ感染予防のため、家庭で検温をし、不織布マスクを着用の上、玄関外で手洗いをしてから来園してください
- ② 体調をよく観察し、鼻水や咳の出ない時に来園してください
- ③ 予約なしで来園してください

午前、午後ともに、各親子 16名定員です



対話が「ことば」を育てていく

言葉を持たない赤ちゃんが言葉を覚え、3歳くらいになると日常生活の中、言葉で理解できることがぐっと多くなります。言葉は人と関わる上での手段の一つですが、その関わりの中でこそ発達していきます。

話し言葉はまず、声を出すことから始まります。赤ちゃんは自然に声が出ますが、それは『楽しいから繰り返す』という遊びの中で行なわれています。たとえば、眠りから目覚めた赤ちゃんは、しばらく泣かないで“一人しゃべり”をすることがあります。また、おっぱいを飲んだ後、お母さんを見つめながら「ウーーン」と一生懸命声を出すというように、早い時期から自分で発声を促しているのです。

6ヶ月頃になると「バーバー」「ナンナン」などいろいろな発音ができるようになります。すると大人が「あら、今“ママ”って言ったみたい」というように、発音に似た言葉と結びつけて喜びます。この喜びから、さらに子どもへの関わりが増え、どんどん発語が促されていくのです。

1歳頃になるとはっきりとした発音の単語が出てきます。子どもと目や心を合わせながら、楽しいコミュニケーションをたくさん心掛けるとよいと思います。

ゆき



1. ゆきやこんこ あられやこんこ
ふっては ふっては ずんずんつもる
やまものはらも わたぼうしかぶり
かれきのこらず はながさく
2. ゆきやこんこ あられやこんこ
ふっても ふっても まだふりやまぬ
いぬはよろこび にわかけまわり
ねこはこたつで まるくなる

